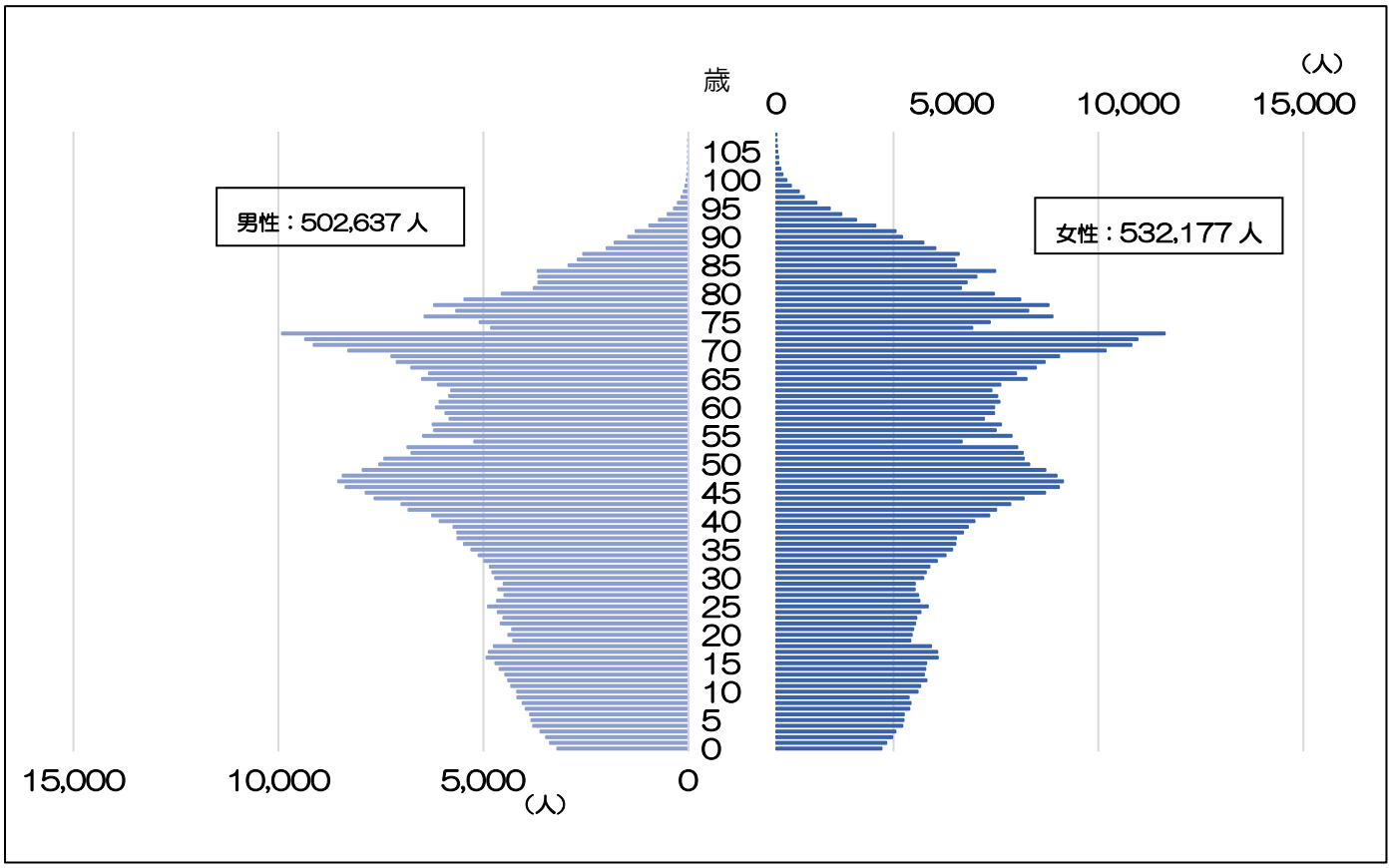
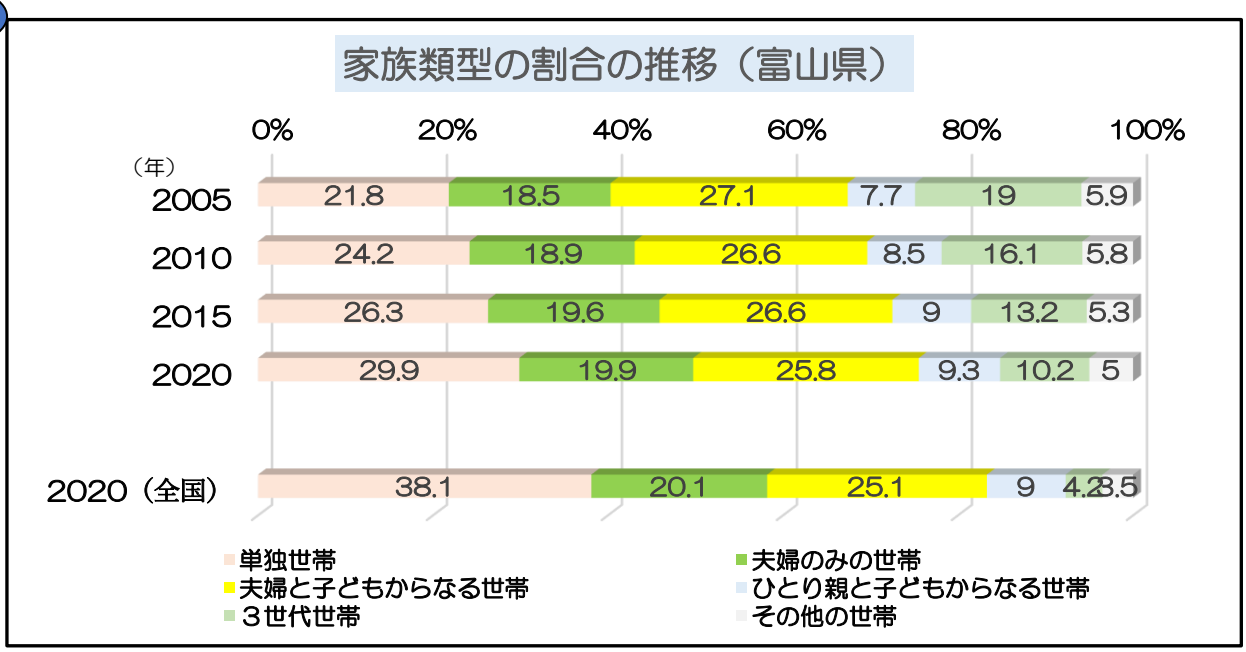
1 人口・世帯 ～少子化・高齢化～

1-1 人口ピラミッド（2020 年富山県）



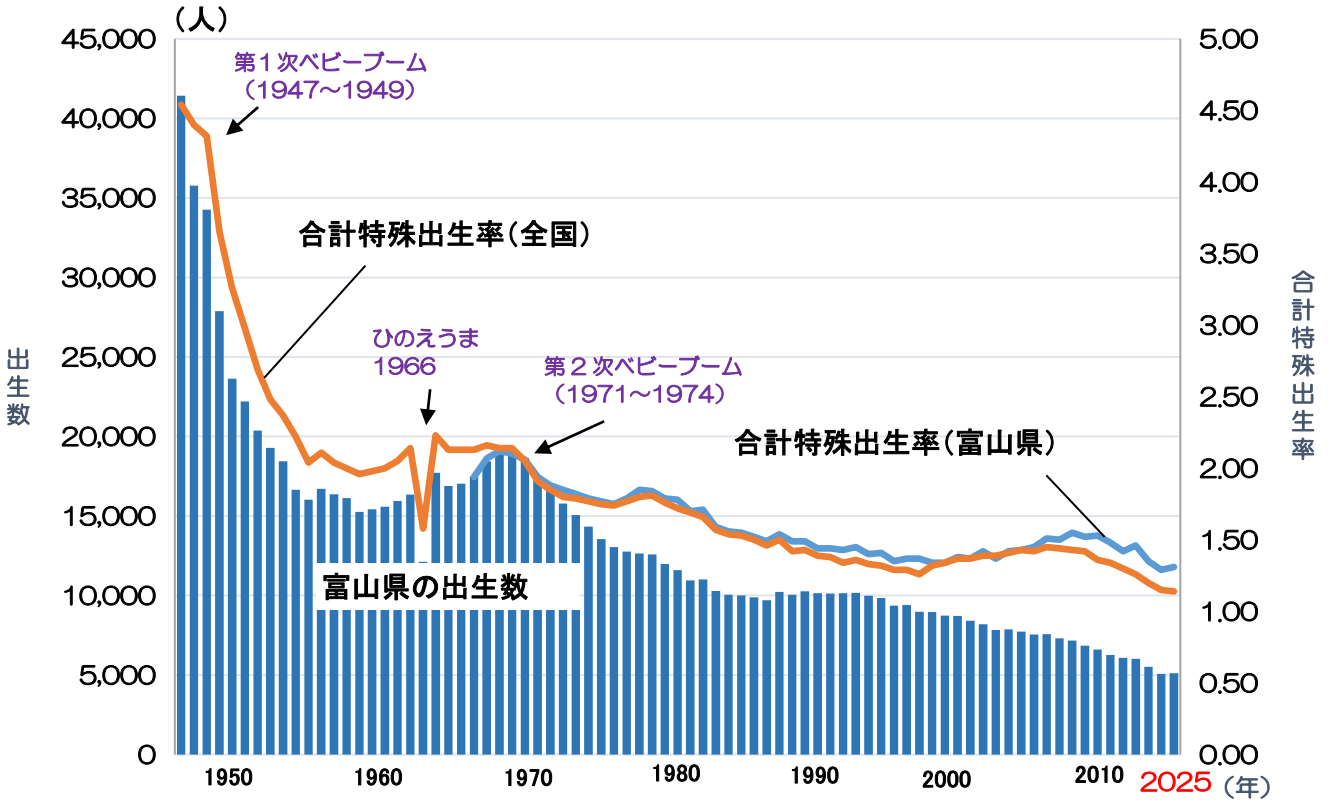
資料：総務省統計局「国勢調査」（2020 年）

参考



資料：総務省統計局「国勢調査」（2020 年）

1-2　合計特殊出生率の推移（富山県・全国）

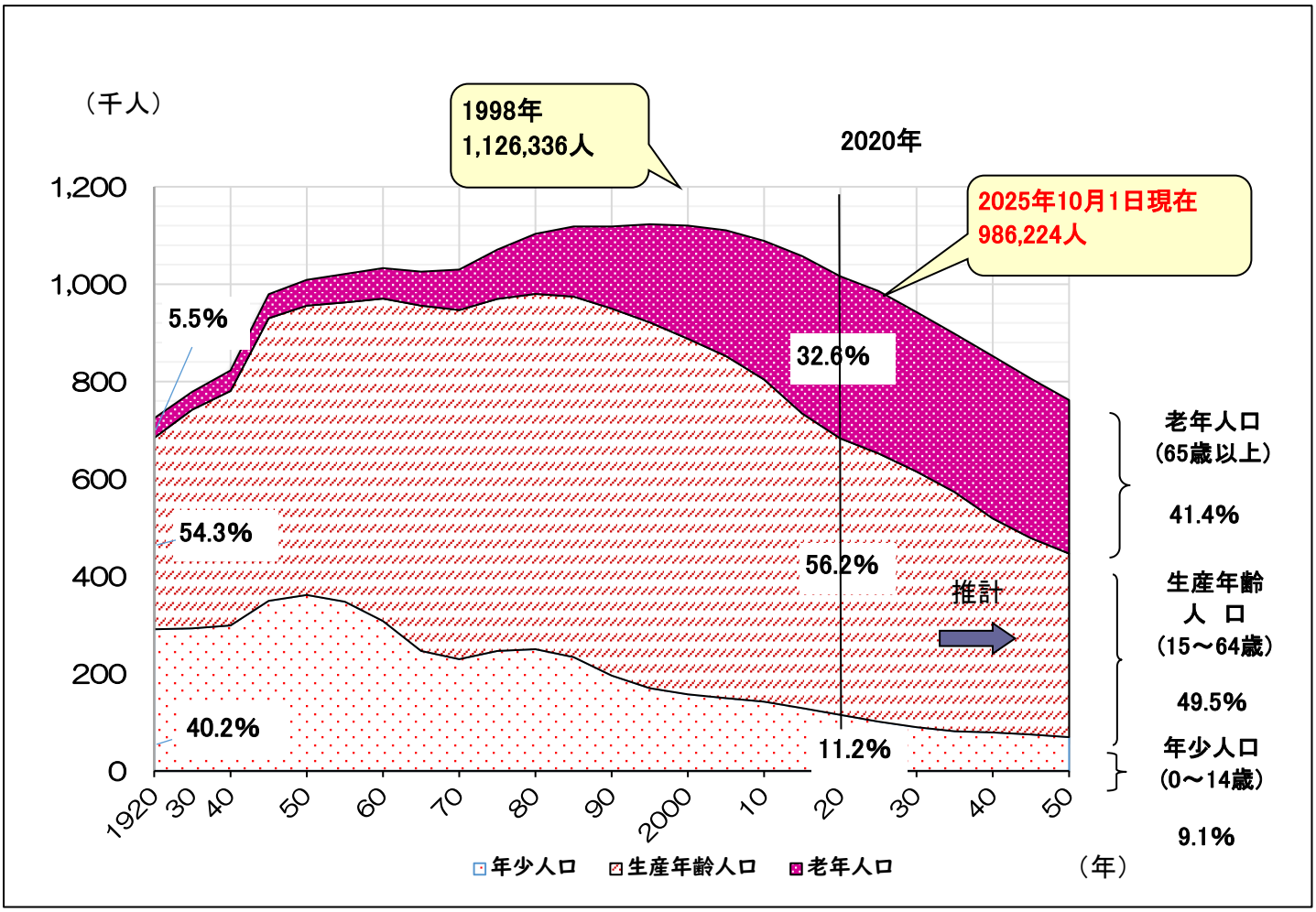


資料　厚生労働省「人口動態統計」

合計特殊出生率：15 歳～49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

富山県の合計特殊出生率は 1972 年（2.12）をピークに低下傾向にあり、2025 年の合計特殊出生率は全国 1.14、富山県 1.31 でした。また富山県の出生数は、2025 年に 5,125 人（2024 年 5,078 人）で、長期的に減少傾向が続いています。

1-3　年齢３区分別人口の推移（富山県）



資料　2020 年までは総務省統計局「国勢調査」、2025 年以降は国立社会保障・人口問題研究所「都道府県の将来推計人口（令和5年 12 月推計）」2024 年は「富山県人口移動調査」（注）2020 年の人口構成比は不詳補完地値により算出

2025 年 10 月 1 日現在の富山県の人口は 986,224 人（人口移動調査）で、1998 年の 1,126,336 人をピークに減少傾向が続いています。

2020 年の国勢調査によると（年齢不詳を除く）老年人口割合は 32.8%、年少人口割合は 11.3%です。全国を上回る少子化が進行する中、富山県は政策等による若年人口の増加を目指しています。